

公立校で海外大進学資格

中高一貫続々開校

国際人材を育成

世界各国の大学入学資格を得られる教育プログラム・国際バカロレア(IBC)の導入を目指す中高一貫校を地方自治体が設置する動きが広がっている。グローバル化に対応できる人材の育成につながるとして、文部科学省が導入を推進しており、認定済み、申請中の各一校に加えて、来年4月、認定を目指す一校が開校する。



国際バカロレア(IBC)で育成を目指す人物像

- ◆ 探究する人
- ◆ 知識のある人
- ◆ 考える人
- ◆ コミュニケーションができる人
- ◆ 信念をもつ人
- ◆ 心を開く人
- ◆ 思いやりのある人
- ◆ 挑戦する人
- ◆ バランスのとれた人
- ◆ 振り返りができる人

※国際バカロレア機構の資料を基に作成

▲ 重森教諭(奥)に見守られ、タブレット端末を見ながら議論する生徒たち(高知市の高知県立高知国際中学校・高校)

国際バカロレア(IBC) 国際バカロレア機構が提供する教育プログラム。親の仕事などで様々な国に転居する子供に国際的な大学入学資格を与えようと主にインターナショナルスクール向けに1968年に設けられた。DPは国語、外国語、数学などを中心とし、「知識とは何か」を考える「知の理論」、芸術、奉仕など「体験的な学習」、「論文」が必修とされる。2年間の履修後に試験で一定の成績を取れば、世界各国の大学入学資格を得られる。

■過程が大切

「物質の気体、液体、固体への変化や密度の違いを説明して下さい」。高知市の高知県立高知国際中学校・高校の理科室で重森健介教諭(31)が呼びかけると、中学1年生約30人が4、5人ずつの班で話し合いを始めた。重森教諭は議論が行き詰まった班にアドバイスをするだけ。結論がまとまると、生徒はタブレット端末に入力し、クラス共有のSNSで提出した。

4月に開校した同校は、IBCのプログラムのうち、ミドル・イヤー・プログラム(MYP)実施校の認定を国際バカロレア機構(本部・スイス)に申請中。大学入学

資格を得られるディプロマ

プログラム(DP)も、1期生が高校に進む2020年度末までの導入を目指す。課題を解決する力を重視するIBCに合わせて、授業は生徒同士で討論しながら進める。「教えるのではなくヒントを出す。思考の過程が大切」と重森教諭。平田結子さん(13)は「板書中心の小学校とは違うので戸惑ったが、意見を出し合って考えをまとめるのは楽しい」と話した。

■入試高倍率

札幌市が15年4月に開設した市立札幌開成中等教育学校は17年にMYP、今年9月にDPの実施校に認定された。18年春の入試の倍

率は4・6倍と高かった。

大阪、さいたま市や広島県も19年4月にIBC認定を目指す中高一貫校を開く。大阪市に開校する市立水都国際中学校・高校は、公設民営方式で学校法人「大阪Y.M.C.A.」が英語を重視した教育を行う。市教委の大西忠典首席指導主事は「世界で活躍する人材が巣立ってほしい」と語る。

広島県の県立広島観智学園中学校・高校は瀬戸内海の離島・大崎上島で、自然を生かした授業を計画。さいたま市立大宮国際中等教育学校も、関心のあるテーマを自ら学ぶ日を設けるなど特色を出す。

■国も後押し

文科省は、論理的な思考力を重視するIBCが多種で複雑な地球規模の課題に対応できる人材を育てるうえで効果的だとしている。高校卒業に必要な単位の一部をIBCの科目に振り替えられる特例措置を15年度にスタート。英、仏、スペイン語で行うとされる授業の一部を日本語で行えるプログラムも設けた。

大学入試での活用も求められており、17年10月現在、大

阪大や関西学院など54校

がIBC資格を持つ人を対象とした募集を行っている。IBCの認定を受けた国内の学校は11月現在、小・中・高校、中等教育学校、インターナショナルスクールの延べ87校。インターナショナルスクールが延べ51校、私立が延べ30校を占める。国立、公立は延べ3校ずつしかない。DP導入校も、42校のうちインターナショナルスクールの16校、私立の22校に対し、国立、公立は各2校にとどまる。保護者の経済的な負担が軽い公立校への導入は、子供の選択肢を増やす狙いもある。

文科省の原田大地・国際協力企画室長は「世界とつながり合うには、国際性豊かな人材を育てられるIBCの推進が必要。地方からグローバルな視点で新たな価値を生みだせれば、地方創生にもつながる」と期待する。

◆IBプログラム

- プライマリー・イヤーズ・プログラム(PYP)
 - ↳ 3歳～12歳を対象
- ミドル・イヤーズ・プログラム(MYP)
 - ↳ 11歳～16歳を対象
- ディプロマ・プログラム(DP)
 - ↳ 16歳～19歳を対象
- キャリア関連プログラム(CP)
 - ↳ 16歳～19歳を対象 ※国内での導入校はなし

◆IBを導入、または導入を目指す公立中高一貫校

開設者	導入するプログラム
札幌開成中等教育学校	札幌市 ●DP、●MYP
高知国際中学校・高校	高知県 DP、▲MYP
大宮国際中等教育学校	さいたま市 DP、MYP
水都国際中学校・高校	大阪市 ▲DP
広島観智学園中学校・高校	広島県 DP、MYP

(※は2019年4月に開校。●は認定済み、▲は申請中)